



東京学芸大学附属図書館

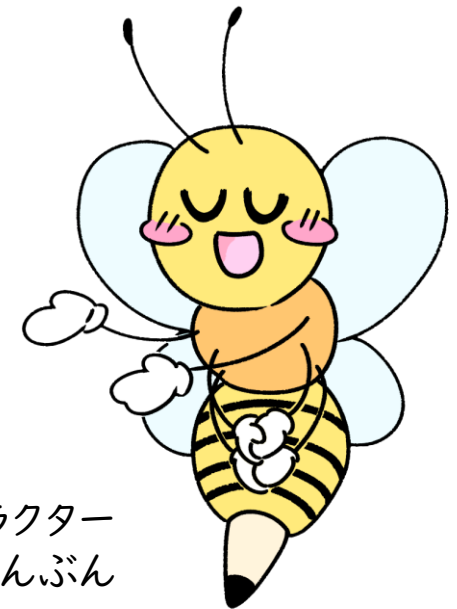
Tokyo Gakugei University Library

東京学芸大学附属図書館 図書館ガイダンス

東京学芸大学附属図書館

今日の流れ

1. 図書館ガイダンス (15分)
2. 図書館ツアー (25分)
3. 文献検索セミナー (40分)
4. アンケートへの回答 (5分)

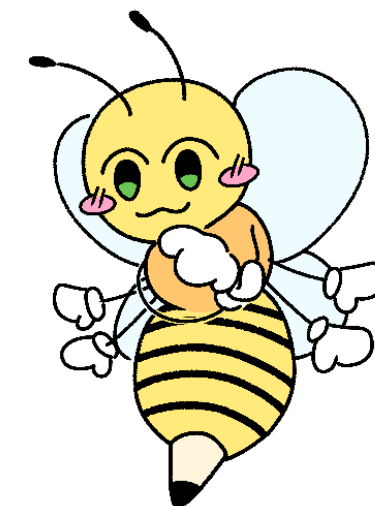


附属図書館キャラクター
まなぶんぶん

東京学芸大学附属図書館の基本情報

■ 基本情報 (2025年4月時点)

蔵書数	約52万冊
座席数	720席
開館時間	<u>授業期</u> 平日:8:30~21:30 土・日・祝日:11:00~18:00
公式サイト・SNS	Web: https://lib.u-gakugei.ac.jp/ X : @gakugei_lib



図書館を利用する上でのお願い

貴重品は
常に携帯



学生証も貴重品です!

館内での
飲食は禁止



カフェの飲み物もNG
密閉ができる無糖の
飲み物はOK

館内での
撮影は禁止



撮影をしたい場合は
事前にご相談ください

通話は
指定の場所で



各階に設置してある
「携帯電話コーナー」を
ご利用ください

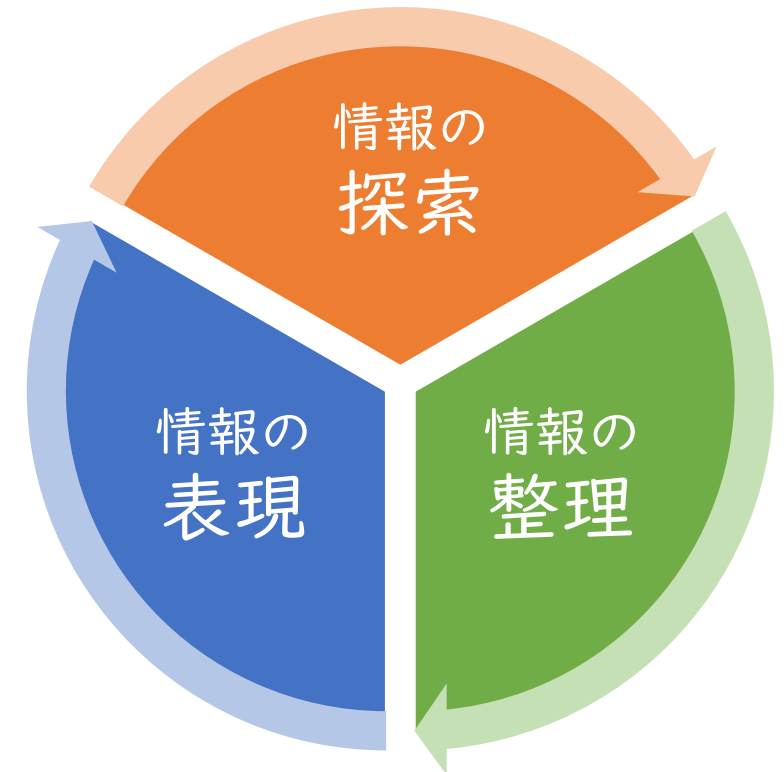
図書館ガイダンスの流れ

1. 情報の探索・入手
2. 情報の整理（分析・加工）
3. 情報の表現・発信



情報活用能力の習得へ

学びのサイクル





1. 情報の探索・入手



情報の探索・入手

図書

雑誌

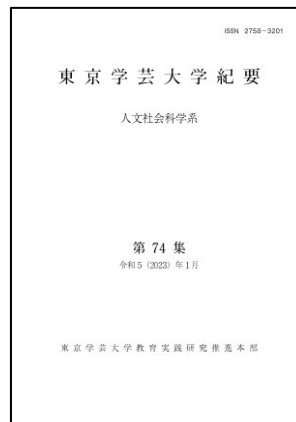
データベース

紙の図書

電子ブック

紙の雑誌

電子ジャーナル



『「竹早」×「多様性」でえがく未来：多様性を理解する、活かす教育実践』
東京学芸大学附属竹早中学校著
東京：東洋館出版社，2022.2

東京学芸大学紀要 人文社会科学系
第74集

Japan Knowledge Lib



1-1. 情報の探索

情報の探索



① 直接書架を探索

図書館の図書はテーマごとにまとめて並べてある

⇒ テーマさえ決まっていれば一度に何冊も見つけられる!

② 図書館Webサイトでの情報の探索

テーマからだけでなく、書名、著者名などからも図書を探せる!

図書館Webサイトでの情報の探索

東京学芸大学 ICTセンター情報システム室 交通案内 お問い合わせ English

東京学芸大学附属図書館
Tokyo Gakugei University Library

12月02日の開館時間
8:30-21:30

カレンダー

各種申込

利用案内

資料検索

学習・研究支援

コレクション

学外の方へ

附属図書館について

1. 蔵書検索 (OPAC)

2. 電子資料の検索

3. データベース

4. E-TOPIA



お知らせ

2024-12-02 全体 「ダイバーシティ・インクルージョン図書コーナー」を設けました NEW

2024-11-28 全体 「教科書の中の源氏物語」が「LODチャレンジ2024」データ作成部門 優秀賞を受賞しました。 NEW

図書館Webサイトトップページ

<https://lib.u-gakugei.ac.jp/>

1. 蔵書検索 (OPAC)

The screenshot shows the library's website header with the logo and name '東京学芸大学附属図書館 Tokyo Gakugei University Library'. Navigation links include '利用案内', '資料検索', '学習・研究支援', 'コレクション', '学外の方へ', and '附属図書館について'. A purple banner displays the opening hours '11月09日の開館時間 8:30-21:30' with 'カレンダー' and '各種申込' buttons. The main search area features a search bar with the placeholder '学芸大の蔵書を探す', a '検索' button, and a '詳細検索' link. Below the search bar are links for 'CiNii Books', 'CiNii Research', 'Repository', 'Database', '学位論文', and 'Digital Archive'. A 'マイライブラリ' button is located at the bottom right of the search area.

蔵書検索窓

当館所蔵の資料が検索できる

詳細検索

書名や著者名、
出版者等、より詳しい条件で
検索できる

2. 電子資料の検索

東京学芸大学附属図書館
Tokyo Gakugei University Library

11月09日の開館時間
8:30-21:30

カレンダー

各種申込

利用案内 ▾ 資料検索 ▾ 学習・研究支援 ▾ コレクション ▾ 学外の方へ ▾

蔵書検索(OPAC) 電子ジャーナル・電子ブック

電子ジャーナル・電子ブックを探す

電子ブックは蔵書検索(OPAC)でも検索可能

マイライブラリ

CiNii Books 学外の本を探す
CiNii Research 論文・データを探す
Repository 学内研究成果・論文
Database データベース一覧
学位論文
Digital デジタルアーカイブ

電子資料の検索

タブを「電子ジャーナル・電子ブック」に切り替えて検索すると、当館で閲覧可能な電子資料が検索できる

電子ブックは蔵書検索(OPAC)でも検索可能

3. データベース

東京学芸大学附属図書館
Tokyo Gakugei University Library

11月09日の開館時間
8:30-21:30

カレンダー

各種申込

利用案内 ▾ 資料検索 ▾ 学習・研究支援 ▾ コレクション ▾ 学外の方へ ▾ 附属図書館について ▾

蔵書検索(OPAC) 電子ジャーナル・電子ブック

電子ジャーナル・電子ブックを探す

▶ CiNii Books 学外の本を探す
▶ CiNii Research 論文・データを探す
▶ Repository 学内研究成果・論文
▶ Database データベース一覧
▶ 学位論文
▶ Digital Arch デジタルアーカイブ

マイライブラリ

データベースへのアクセス

「データベース一覧」から本学で利用可能なさまざまなデータベースにアクセスできる

4. E-TOPIA

学習・研究・就職などに役立つ情報を
まとめて提供するページ



教員を目指す学芸大生のためのページ

<https://lib.u-gakugei.ac.jp/etopia/etopia-t>



教育支援者を目指す学芸大生のためのページ

<https://lib.u-gakugei.ac.jp/etopia/etopia-s>

教科別・コース別に役立つ分類番号・キーワードの一例
チェックしておきたいウェブサイト情報 などを紹介！

レファレンスサービス（調査支援）

■ レファレンスサービスとは

図書や文献、情報の検索に関する調査のお手伝いをするサービス

例) 探している資料が見つからない、
どのように探したらいいか分からない…等

■ 相談場所

- レファレンスカウンター（平日8:30 - 17:00）
- オンライン（受付フォームあり）

<https://lib.u-gakugei.ac.jp/guide/obtain/reference>



レファレンスカウンター
（1階サービスカウンターの横）

Q1 図書館でできることはどれ？

- ① カフェで買ってきたコーヒーを飲む。
- ② 荷物を置いたまま図書館の外に出る。
- ③ 電話がかかってきたので携帯電話コーナーに入ってから電話に出る。

Q1 図書館でできることはどれ？

こたえ

③電話がかかってきたので
携帯電話コーナーに入ってから電話に出る。





1-2. 情報の入手

情報の入手

オンラインで入手する



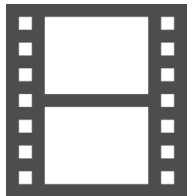
電子ブック



電子ジャーナル



画像



動画



蔵書検索 (OPAC) や
その他のデータベースから
資料へアクセス



図書館内で入手する



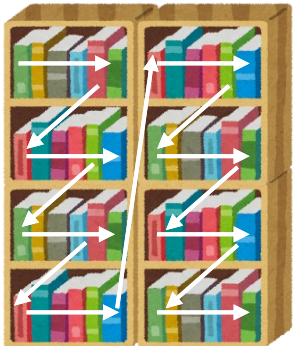
紙の図書



紙の雑誌



蔵書検索 (OPAC) の結果から
所在、請求記号を確認して棚へ
本は請求記号順に**左から右**に並ぶ



資料の貸出

■ 手続き場所

1階サービスカウンター、自動貸出機

■ 必要なもの

学生証、貸出を希望する資料

■ 貸出可能冊数・貸出期間

貸出区分	冊数	期間
一般図書	12冊	1カ月
雑誌	3冊	1日

※延滞資料がある場合は貸出ができません

※他人の学生証での貸出や又貸しはできません



自動貸出機（1階サービスカウンター横）



[自動貸出機の使い方](#)

自動貸し出し機の使い方

① 「貸出」 ボタンをタッチ

② 「学生証」 のバーコードを上にして置く

③ 図書のバーコードを上にして、
背表紙を壁につけて置く

※ 「カタン」と音が鳴るまで待ち、最後に「終了」 ボタンをタッチし、レシートを受け取る



資料の返却

■ 返却場所

1階サービスカウンター、図書返却ポスト

※開館時間中はカウンターへご返却ください

■ 返却期限の延長

条件を満たしていれば、一度だけ返却期限を延長できます

- 返却期限をすぎしていない
- 借りている他の資料が延滞中ではない
- 他の人がその資料を予約していない

▶ [返却期限の延長方法](#)



図書返却ポスト(図書館入口横)

▶ [ブックポストへの返却](#)

マイライブラリ

東京学芸大学附属図書館
Tokyo Gakugei University Library

11月09日の開館時間
8:30-21:30

カレンダー

各種申込

利用案内 ▾ 資料検索 ▾ 学習・研究支援 ▾ コレクション ▾ 学外の方へ ▾ 附属図書館について ▾

蔵書検索(OPAC) 電子ジャーナル・電子ブック

学芸大の蔵書を探す

検索

詳細検索

CiNii Books CiNii Research Repository Database 学位論文 Digital Archive
学外の本を探す 論文・データを探す 学内研究成果・論文 データベース一覧 デジタルアーカイブ

マイライブラリ

マイライブラリ

一人一人の個人ページ

※GARNetアカウントでログイン

マイライブラリ

トップ画面 > マイライブラリ

マイライブラリ

■毎日0:00~1:00頃の間は、システムメンテナンスのため一時ログインできないことがあります。しばらく時間を置いてから再度ログイン
■ブラウザを終了することにより、自動的に「ログアウト」されます。端末から離れる際は必ずブラウザを終了して下さい。
個別のお知らせはありません。

借用中の資料

借用中の資料はありません。

- 借りている資料の確認
- 返却期限の延長

入手待ちの資料

入手待ちの資料はありません。

予約した資料の確認

新規申し込み

- [文献複写依頼](#)
- [図書借受依頼](#)
- [学生購入希望図書申込み](#)

- 文献複写依頼
- 図書借受依頼
- 学生購入希望図書申込み

ありませ

履歴情報はありませ

個人設定

- [サービス設定の変更](#)
- [通知設定の変更](#)

他機関所蔵資料の取り寄せ

依頼種別	料金	時間	利用方法
文献複写依頼	複写料金+送料 ※300~500円くらい	1週間~10日ほど	複写物を受け取って利用
図書借受依頼	往復の送料 ※2,000~2,500円くらい	1週間~10日ほど	利用期限までの利用 ※所蔵機関のルールに従う

※「マイライブラリ」より申し込み可（申し込み後のキャンセル不可）

参考) 図書館Webサイト > 利用案内 > 資料の入手 > [他機関所蔵資料の取り寄せ](#)

学生購入希望図書申し込み

図書館が所蔵していない図書・電子ブックで
本学学生の学習・研究及び教養に役立つ図書をリクエストできます

申込上限冊数	一年度(4月～翌年3月)につき、 7冊 まで
提供までの期間	<ul style="list-style-type: none"> ・和書・電子ブック…1ヶ月程度 ・洋書 …2～3ヶ月程度
申し込み方法	<p>方法① マイライブラリからの申込み</p> <p>方法② 図書館(学生購入希望図書申込票)での申込み</p> <p>方法③ 各プラットフォームからの申し込み ※電子ブックの場合</p>

参考) 図書館Webサイト > 利用案内 > 資料の入手 > [学生購入希望図書の申込](#)

Q2 正しい図書の貸出手続きはどれ？

- ① 自動貸出機では、学生証と図書さえあれば貸出できる。
- ② 延滞していても、冊数制限を超えていなければ借りられる。
- ③ 自分の学生証で友達の分の図書を借りることができる。

Q2 正しい図書の貸出手続きはどれ？

こたえ

① 自動貸出機では、
学生証と図書さえあれば貸出できる。





2. 情報の整理



学びのサイクル

情報の整理（分析・加工）



集めた情報を整理し、分析・加工する
(分野ごとに専門的な手法を学ぶ)

大学図書館の支援

「場所」の提供

ラーニングコモンズ
グループ学習や個人学習ができる

グループ学習室
グループ学習ができる個室

ラーニングコモンズ・グループ学習室

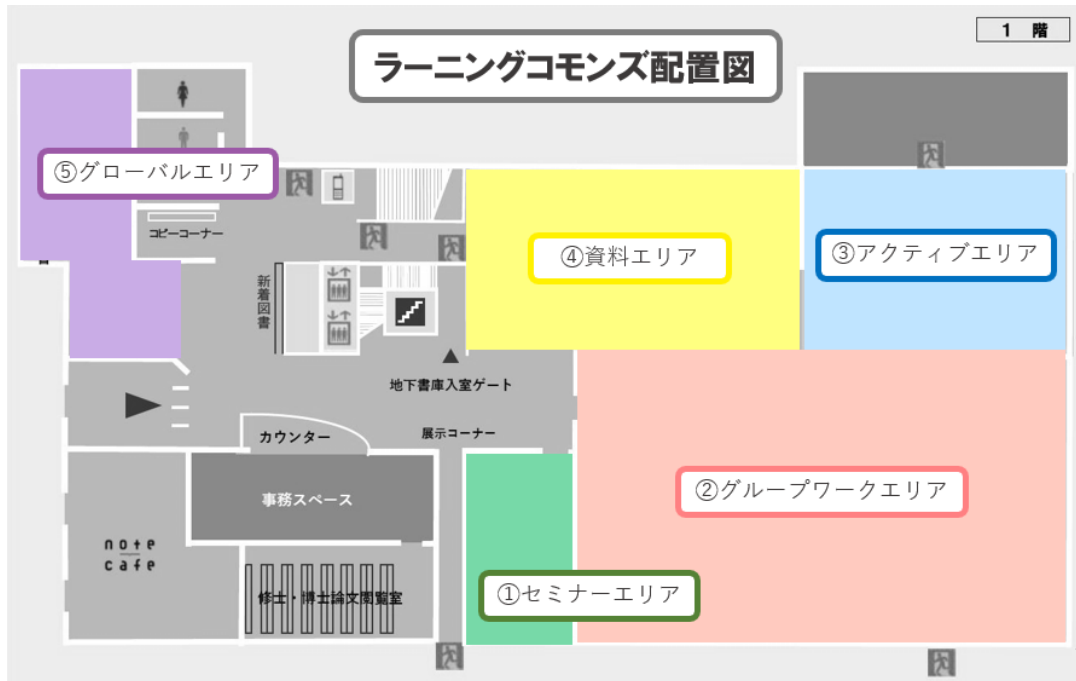
■ ラーニングコモンズ

オープンなスペースで、学習・研究に関する会話が可能なエリア。

■ グループ学習室

少人数でグループ学習や打合せが行える個室

※3人以上のグループで利用、要予約





3. 情報の表現・発信



学びのサイクル

情報の表現・発信



情報をまとめて論文や教育実習という形で発表・発信する

大学図書館の支援

「著作権法の知識」の提供

情報を表現・発信する際には著作権法を理解する必要があります

著作権法とは

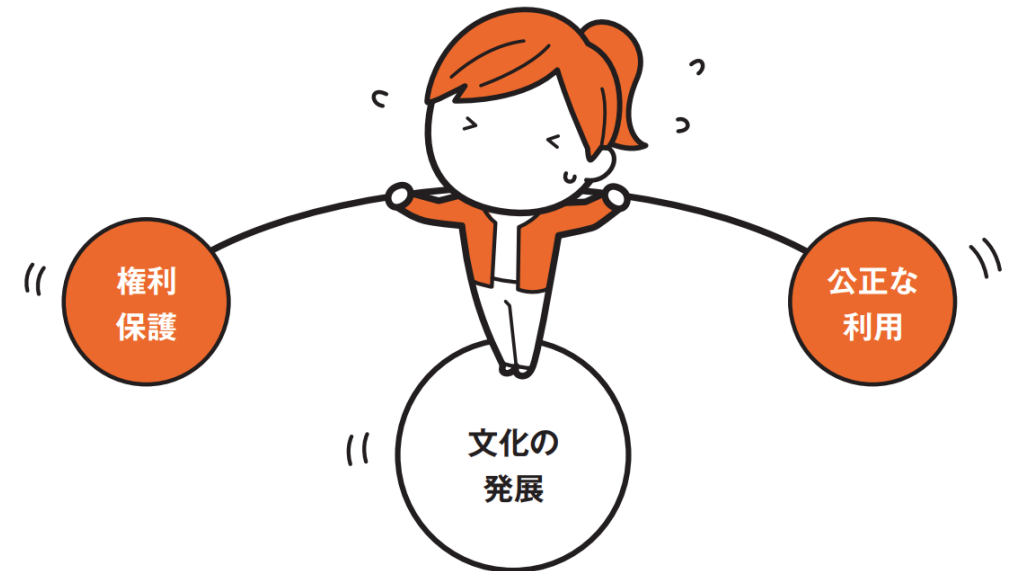
著作者の権利の保護と、著作物の公正な利用をもって文化の発展に寄与することを目的とした法律

権利保護

著作物の利用には著作者の許諾が必要

公正な利用

一定の条件で著作者の許諾なしに利用可能
(著作権者の権利を制限)





学びを進めていくなかでの著作権法

- (1) 図書館内で資料をコピーする時 ▶ 著作権法第31条
- (2) レポート・論文を書く時 ▶ 著作権法第32条
- (3) ゼミや授業のためにコピーする時 ▶ 著作権法第35条

(1) 図書館内で資料をコピーする時①

著作権法第31条により、館内では以下の条件で資料をコピーできます

1. 複写の目的は**調査研究のため**に限る
2. 複写できる範囲は**資料の一部**まで
図書 : 基本的に**半分**まで
雑誌・新聞: 発行後相当期間の経過後、
個々の著作物についてその**全部**を複写可
3. 複写できる部数は**一人一部**まで



※ 館内のコピー機では、**図書館の資料**のみコピーできます

著作権啓発ポスター
(国公立大学図書館協力委員会)

(1) 図書館内で資料をコピーする時②

■ 文献複写申込書

文献複写申込書

年 月 日

東京学芸大学附属図書館長 殿

下記のとおり文献複写を申し込みます。

なお、この申込みによる著作権に関する一切の責任は申込者が負います。

氏名	所属	学籍番号	学内者・学外者 (所属機関を記入のこと)	
資料名	巻 号	年	複写箇所 (p.・p.)	枚 数

<注意>

- 著作権法により、図書館資料の複写は、調査研究のために、公表された著作物の一部分を一部コピーすることしか許されません。
- 複写物を再複写したり、有償無償を問わず頒布することはできません。
- 教師用指導書の複写は、教育実習及び大学の授業、研究を目的とする場合に限りです。

東京学芸大学附属図書館

館内でコピーをする際は
必ず「文献複写申込書」を
提出してください

 [館内での複写\(コピー\)](#)

(2) レポート・論文を書く時

第32条により、自分の意見・主張を裏付けたり、説得力を高めるために他人の著作物を引用できます

正しい引用とは…

1. 自分の著作物と引用部分を区別する
2. 自分の著作物と引用する著作物との主従関係を明確にする
※あくまでも主体は自分の著作物
3. 引用元の明示をする

※正しく引用を行わないと**剽窃(ひょうせつ)・転載・盗用**になってしまうので注意!

(3) ゼミや授業のためにコピーする時

第35条により、ゼミや授業で利用するために著作物をコピーできます

具体的には…

1. コピーできる人は**授業を行う者(教員)**と**受ける者(学生)**
2. コピーの目的は**授業で利用するため**
※授業とは大学の授業やゼミ、教育実習での授業等を指します
3. コピーできる部数は**授業で必要な部数**
4. コピーは**著作権者の利益を不当に害さない範囲**でOK

※図書館内では第35条のもとでのコピーは行えないので注意してください



Q3 図書館内でのコピー、正しいのはどれ

- ① 授業を休んでいた友達に渡すため、自分のノートをコピーした。
- ② 役立ちそうな図書を見つけたので、自分の分と友達に分、合計3部コピーした。
- ③ ゼミの先生の著書を読んでレポートを書きたい。
必要な部分を探したら全体の3分の1に収まったので、コピーした。

Q3 図書館内でのコピー、正しいのは？

こたえ

③ ゼミの先生の著書を読んでレポートを書きたい。
必要な部分を探したら全体の3分の1に収まったので、コピーした。

↓
図書であれば**半分**までコピー可能

